

10月28日(日)  
～11月30日(金)

# 五家荘紅葉祭

今年も、10月28日(日)から「五家荘紅葉祭」がはじまります。  
町外や市外のご友人、ご親戚を誘って、秋の五家荘で紅葉狩りを楽しみませんか？

## オープニングセレモニー

【日時】10月28日(日) 10時から 【場所】せんだん轟の滝駐車場  
【内容】式典、ステージイベント、しし汁・ヤマメの塩焼きの振る舞い(先着100人)、お楽しみ抽選会  
※同日にオープニングセレモニーとこけ玉づくり体験を楽しめるイベントを計画しています。(要申込み・参加費一人1,000円。泉支所から会場まで無料送迎) 詳しくは、広報やつしろ10月号をご覧ください。

## 五家荘地域振興会主催のイベント

### ■五家荘平家の里 琵琶と夜神楽

日時：11月4日(日)  
第1部14時から 第2部17時から  
場所：五家荘平家の里(樺木)  
内容：白拍子(松岡靖乃)、樺木神楽(樺木神楽保存会)  
琵琶演奏・語り(櫻井亜木子)  
料金：大人410円 小人200円(施設入館料)

### ■緒方家イベント

日時：11月11日(日) 10時から  
場所：緒方家(椎原)  
内容：久連子古代踊り(久連子古代踊り保存会)  
筑前琵琶(小島旭實)  
雅太鼓(秀岳館高等学校)  
料金：大人200円 小人100円(施設入館料)

### ■左座家茶会

日時：11月18日(日) 10時から  
場所：左座家(小原)  
内容：茶会、着物着付け体験(一人1,000円)  
料金：大人200円 小人100円(施設入館料)

【問合せ】五家荘観光案内所

電話36-5800



## 一方通行規制日時のお知らせ

「五家荘紅葉祭」の期間中、最も観光客の増加が見込まれる3日間は、五家荘一帯で一方通行の交通規制を実施します。皆さまのご理解とご協力をお願いします。

### ■一方通行規制実施日時 11月4日(日)・11日(日)・18日(日) 10時から16時

なお、一方通行規制についてのご意見やご質問は、地域振興課観光係までご連絡ください。  
【問合せ】地域振興課観光係 電話67-2111

## 市税等の納期について

### 平成30年10月1日(月) 納期限のもの

- ◆国民健康保険税 6期
- ◆介護保険料 6期
- ◆後期高齢者医療保険料 3期
- ◆市営住宅家賃等 9月分
- ◆簡易水道使用料 9月分(8月使用分)

### 平成30年10月31日(水) 納期限のもの

- ◆市県民税(普通徴収) 3期
- ◆国民健康保険税 7期
- ◆介護保険料 7期
- ◆後期高齢者医療保険料 4期
- ◆市営住宅家賃等 10月分
- ◆簡易水道使用料 10月分(9月使用分)

### 平成30年10月10日(水) 納期限のもの

- ◆市県民税(特別徴収) 3009期
- ◆農業集落排水使用料 9月分(8月使用分)
- ◆浄化槽使用料 9月分(8月使用分)

※口座振替をご利用の方は、事前に口座の残高をお確かめください。  
※お問合せ等ございましたら、地域振興課市民サービス係までご連絡ください。  
【問合せ】地域振興課市民サービス係 電話67-2111

## ★★★10月行事予定★★★

日	内容	場所
7日(日)	五家荘の日	振興センター五家荘
21日(日)	校区民体育祭	泉小中学校
28日(日)	五家荘紅葉祭オープニングセレモニー	せんだん轟の滝 駐車場



# 泉支所だより

## 10月号

- 発行 八代市泉支所
- 編集 泉支所地域振興課 電話67-2111
- 発行日 平成30年10月1日

## 泉町の人の動き

【世帯数】 801世帯  
 【人口】 1868人  
 男 918人 女 950人  
 平成30年8月末現在

## 秋の複合健診のご案内

特定健診・高齢者健診・がん検診はお済ですか？  
今回実施する『秋の複合健診』は、今年度最後の集団健診です。

日程	健診場所
10月13日(土)	八代市保健センター
11月11日(日)	
11月10日(土)	鏡保健センター

健(検)診項目	対象者	市助成金額	個人負担金
特定健診	40～74歳	8,399円	500円
後期高齢者健診	75歳以上	6,900円	800円
胃がん検診	40歳以上	3,352円	1,400円
大腸がん検診		1,184円	500円
肺がん・結核検診		1,568円	300円
腹部超音波検診		2,464円	1,100円
乳がん検診	40～49歳(2方向)	3,360円	1,500円
	50歳以上(1方向)	2,500円	1,100円
子宮頸がん検診	20歳以上	2,862円	1,200円

※特定健診：八代市国民健康保険加入者

※事前に申込が必要です。ご自宅に受診券等を送付いたします。

【申込・問合せ】  
 八代市鏡保健センター 電話52-5277  
 八代市保健センター 電話32-7200





## 共に歩んだ50年「金婚夫婦表彰式」開催！

9月26日（水）、八代厚生会館において、八代市と熊本日日新聞社主催で「八代市金婚夫婦表彰式」が開催されました。ご夫婦となって50年、共に歩いて来られた皆様、おめでとうございます。

★泉町の金婚夫婦紹介★（敬称略）

山田 求・秀子（平） 寺川 直繁・シツエ（久連子） 岩山 軍喜・小夜子（深山）  
 高木 出・國子（上縦木） 岩崎 義隆・洋子（下縦木） 白石 美知雄・ミハル（二重）  
 野田 長生・たけの（南川内）

## 山ヨーガinせんだん轟が開催されました！

9月23日（祝）、せんだん轟の滝にて、山ヨーガinせんだん轟が開催されました。これは、八代市体験観光事業委託を受け、泉町観光協会が実施したものです。20名の参加者は、せんだん轟の滝を前に、立迫なぎさ氏の指導のもと、体を伸ばしたり曲げたり、大自然のなかでのヨーガを楽しみました。また、熊本県森林インストラクターによるガイドのもと、森林浴も行われ、参加者は木々の説明などを熱心に聞いていました。ヨーガと森林浴のあとは、自然塾でお弁当をいただきました。山の幸の煮物や鹿肉のしぐれ煮など、山の幸がたくさん詰まったお弁当に、参加者も満足していました。

八代市内から参加の60代女性は、「滝の音、さわやかな風を体いっぱい浴びながらのヨガは、最高に良い気分でした」と話していました。



▲参加者の皆さん



▲滝を前にヨーガでリフレッシュ



▲ガイドによる樹木の説明



▲山の幸のお弁当

## 泉第八小学校で運動会が開催されました！

9月16日（日）、泉第八小学校で運動会が開催されました。児童数6人でおこなう運動会には、婦人会や老人会など地域住民も参加し、採点種目や表現種目など21のプログラムに全力で取り組みました。

児童は3人ずつの紅白に別れ勝敗を競い、綱引きでは地域住民の協力のもと力いっぱい綱を引っ張り合いました。また、技巧走では、児童から応援を求める声があがると、地域住民が客席や来賓席から勢いよく飛び出し、運動会を盛り上げていました。

優勝した白団の団長、黒木寿計さんは「最後の最後まで諦めなかったらしっかり優勝することができたのでとてもいい思い出になりました」と運動会を振り返りました。



▲地域一体となった玉入れの様子



▲リレーの様子



▲地域の皆さんの思いが詰まった杉門

## 氷川流域清掃活動が行われました！

9月22日（土）、「コミュニティの森」（栗木）と国道443号線沿線にて、氷川流域清掃活動が行われました。これは、清流氷川流水対策協議会が、「利用しやすい環境を整え、氷川に親しんでもらう」ことを目的として、毎年1回開催しているものです。本年度は、氷川流域の各地域で分散した形で開催し、同日に幅広いエリアで清掃活動が実施されました。これからも、氷川流域の自然を大切に、環境美化に努めましょう。



◀▲コミュニティの森での活動の様子

▶ 泉町と東陽町境でのゴミ拾い活動 ▶



## 氷川流域大学生政策アカデミーが行われました！

8月25日（土）から27日（月）にかけて、2018氷川流域連携・全国大学生政策アカデミー～火の国・火の川から始まる交響政策（シンフォニー）～が開催されました。

この取り組みは、平成の大合併後、中心地以外の地域の求心力が弱まるなかで、氷川流域を調査し、その活性化を図るための政策提言を競い合うもので、今年は、宮崎大学、関西学院大学、龍谷大学などから15名の大学生が参加しました。泉地域には宮崎大学地域資源創成学部の3名と関西学院大学総合政策学部の1名が配置され、泉町の活性化について調査研究し、「沢山の地域資源に恵まれているにも関わらず、情報発信能力が弱い！」との視点から、若者に泉の魅力を体感してもらい、幅広く情報発信に協力してもらうプログラムの企画を提案し、4チーム中僅差で2位の結果でした。

今回情報提供などにご協力頂いた住民の皆様へ感謝申し上げますとともに、調査研究して下さった学生諸君の今後益々のご活躍を祈念いたします。



▲コミセンにて情報交換会



▲山女魚荘にて情報収集



▲高木豆腐店にて情報収集

## 振興センターいずみ自主事業が行われました！

9月8日（土）、振興センターいずみにて、八代市商工会泉支所主催による講演会が100名を超える参加者を迎え開催されました。これは、振興センターいずみの指定管理者である、八代市商工会泉支所発案の自主事業として開催され、今年で4回目を迎えます。

今年は、熊本県民テレビアナウンサー本橋 馨氏を講師としてお呼びし、「明日の泉にエールを送る！～モッチャんの元気が出る話～」と題し、最初から最後まで笑いが絶えず、元気は出たが～笑いすぎてお腹が痛くなった方もいらしたかとか・・・笑う門には福来る！



▲熱心に聞き入る参加者



▲講演の様子